

8月3日 司法書士の日

高校生のための「一日司法書士」体験を実施します

沖縄県司法書士会

8月3日は「司法書士の日」です。この「司法書士の日」を記念し、沖縄県司法書士会（会長 伊仲誠保）では、高校生のための「一日司法書士」体験を実施します。

なお、今年は8月3日が土曜日にあたり裁判所及び法務局が休みのため、8月2日（金）に実施することになりました。

- ◆日 時：平成25年8月2日（金）9：30～16：00
- ◆場 所：沖縄県司法書士会（那覇市おもろまち4丁目16番33号）
- ◆対 象：那覇市内の高校生
- ◆内 容：司法書士業務紹介
執務現場（司法書士事務所、法務局、裁判所等）見学 など

沖縄県司法書士会では、高校生らに対し、これからの社会生活に対応するため、法知識と法的思考力を習得する必要があるとの観点から、各学校に出張して消費者講演、法律講座等を定期的に実施し、積極的に「法教育」活動に取り組んでいます。

今回の「一日司法書士」体験についても、裁判や登記、供託など司法制度や登記制度を知ってもらい、将来の職業選択の機会としても役立ててもらいたいとの思いから、高校生の夏休み期間の体験学習の一つとして企画しました。

「くらしの法律家」である司法書士は、これからも様々な活動を通して、市民の皆様の権利擁護に寄与してまいります。

<「司法書士の日」について>

明治5年（1872年）8月3日、太政官無号達で司法職務定制が定められ、「証書人、代書人、代言人」の3つの職能が誕生しました。証書人は現在の公証人、代書人は現在の司法書士、代言人は現在の弁護士にあたります。

司法書士の前身である代書人が誕生したこの日を記念日として制定することにより、司法書士一人ひとりがその社会的使命と職能の重要性を再認識し、将来に向かって市民の皆様からの期待に応え続けていくことを確認すると共に、市民の皆様に対し、司法書士制度の社会的意義を周知する機会とします。

「高校生の一司法書士」実施要領

- 日 時 平成25年8月2日（金）
- 場 所 沖縄県司法書士会
住所 沖縄県那覇市おもろまち4丁目16番33号
- 目 的 これからの社会の担い手となる高校生に、司法書士が深く関わってきた登記、裁判等の制度や社会的役割を理解してもらい、今後の社会生活の一助にさせていただくとともに、職業選択の機会としてもお役立ていただくことを目的としています。
- 内 容 司法書士の仕事の解説、那覇地方法務局、那覇地方裁判所、法テラス、司法書士事務所の見学等を予定しています。
- 対 象 者 那覇市内の高等学校の生徒を予定（募集定員5名程度）